

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハビー志木駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年 7月 25日		～	2025年 8月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	62	(回答者数)	50
○従業者評価実施期間	2025年 7月 20日		～	2025年 7月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 23日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用者様やご家族様のニーズや課題を理解した上で、個別支援計画書の作成ができています。	・アセスメントではしっかりと時間をとり話ができるよう意識している。 ・本児の現状を理解した上でアセスメントを行うようにしている。	・より丁寧なアセスメントや家族支援を行うために、面談の時間を確保する。 ・園訪問や関連機関との情報共有に取り組んでいく。
2	・安心感を与えられる支援を行っている。	・利用者様やご家族様への体調面や、精神面の配慮。寄り添う気持ちをもって支援を行っている。	・職員の口頭表現力を高め安心感を与えられるようにしていく。
3	・個別と集団があり、集団では目的や課題に合わせた内容になっている。	・集団では目的を明確にし支援を行っている。 ・職員によって対応が変わらないよう、内容を共有し行っている。	・集団でもFBで保護者様と話をする時間を確保できるようにしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・面談時間が確保できていない。	・職員が足りずに面談を行う時間が確保できていない。 ・面談を行う部屋が確保できていない。 ・申し出をされた場合は都度行っているが、ない場合は定期的な面談のみになってしまっている。	・予定を作成する時点で支援と同様に面談の時間や部屋を確保できるようにしていく。 ・こちらから積極的に声をかけ、面談を行っていく。
2	・情報が届いていない。	・教室内での掲示や連絡アプリでの情報提供は行っているが、口頭での説明が不足している。	・口頭での説明を行っていく。 ・わかりやすく目につきやすい掲示をしていく。
3	・職員の力量の差がある。	・利用者様の課題や状況の把握が出来ていない。 ・FBで支援の目的などをしっかりと伝えることができていない。	・取り入れて良かった教材や遊び方、支援方法を職員間で共有する時間を作り、教室全体で支援力の向上を図っていく。